

## 特別調査 「2024 年(令和 6 年)の経営見通し」

問 1. 貴社では、2024 年の日本の景気をどのように見通していますか。次の中から 1 つ選んでお答えください。

1. 非常に良い 2. 良い 3. やや良い 4. 普通 5. やや悪い 6. 悪い 7. 非常に悪い

(単位：件・%)

	1	2	3	4	5	6	7
合計(構成比)	0.0	1.2	10.0	30.0	40.0	17.0	1.8
合計件数	0	2	17	51	68	29	3
製 造	0	1	1	14	16	3	0
卸 売	0	0	2	1	5	0	0
小 売	0	1	2	16	24	12	1
サービ	0	0	4	7	10	8	1
建 設	0	0	8	13	13	6	1

\* 2024 年の日本の景気見通しについては、「良い」(「非常に良い」・「良い」・「やや良い」の合計)と回答する割合が 11.2%、「悪い」(「非常に悪い」・「悪い」・「やや悪い」の合計)と回答する割合が 58.8%となった。結果、「良いー悪い」は△47.6%となり、1 年前の調査(△81.3%)と比べて 33.7 ポイント改善した。業種別では、製造業△48.5%(前回△80.0%)、卸売業△37.5%(同△37.5%)、小売業△60.7%(同△81.9%)、サービス業△50.0%(同△86.6%)、建設業△29.2%(同△86.1%)となり、卸売業を除く全業種で、1 年前の調査と比べて改善しているものの、2024 年の景気は低下するとの見通しとなった。

問 2. 貴社では、2024 年の自社の業況(景気)をどのように見通していますか。次の中から 1 つ選んでお答えください。

1. 非常に良い 2. 良い 3. やや良い 4. 普通 5. やや悪い 6. 悪い 7. 非常に悪い

(単位：件・%)

	1	2	3	4	5	6	7
合計(構成比)	0.0	2.4	12.9	40.6	34.7	7.0	2.4
合計件数	0	4	22	69	59	12	4
製 造	0	1	4	15	13	2	0
卸 売	0	1	1	3	3	0	0
小 売	0	1	4	18	20	9	4
サービ	0	1	6	11	11	1	0
建 設	0	0	7	22	12	0	0

\* 2024 年の自社の業況(景気)見通しについては、「良い」(「非常に良い」・「良い」・「やや良い」の合計)と回答する割合が 15.3%、「悪い」(「非常に悪い」・「悪い」・「やや悪い」の合計)と回答する割合が 44.1%となった。結果、「良いー悪い」は△28.8%となり、1 年前の調査(△57.3%)と比べて 28.5 ポイント改善した。業種別では、製造業△28.5%(前回△54.3%)、卸売業△12.5%(同△37.5%)、小売業△50.0%(同△69.1%)、サービス業△16.7%(同△40.0%)、建設業△12.2%(同△60.5%)となり、全業種で、1 年前の調査と比べて改善しているものの、2024 年の景気は低下するとの見通しとなった。

問3. 2024年において貴社の売上額の伸び率は、2023年に比べておおよそどのくらいになると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

1. 30%以上の増加 2. 20~29%の増加 3. 10~19%の増加 4. 10%未満の増加 5. 変わらない  
6. 10%未満の減少 7. 10~19%の減少 8. 20~29%の減少 9. 30%以上の減少

(単位：件・%)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9
合計(構成比)	0.0	1.8	6.5	12.9	50.6	17.6	5.3	1.8	3.5
合計件数	0	3	11	22	86	30	9	3	6
製造	0	0	5	4	16	5	3	1	1
卸売	0	0	1	2	3	2	0	0	0
小売	0	2	1	7	27	10	3	2	4
サービス	0	0	1	8	12	7	2	0	0
建設	0	1	3	1	28	6	1	0	1

\* 2024年の自社の売上額見通し(伸び率)は、「増加」が21.2%(前回16.3%)、「減少」が28.2%(同42.8%)となった。結果、「増加」―「減少」は△7.0%(同△26.5%)と、1年前の調査と比べ、19.5ポイント上昇した。業種別では、製造業△3.0%(前回△11.5%)、卸売業12.5%(同△25.0%)、小売業△16.1%(同△29.2%)、サービス業0.0%(同△20.0%)、建設業△7.3%(同△39.4%)となり、2024年の売上額見通し(伸び率)は、全業種で上昇している。

問4. 貴社では、自社の業況が上向き転換点をいつ頃になると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

1. すでに上向いている 2. 6か月以内 3. 1年後 4. 2年後 5. 3年後 6. 3年超 7. 業況改善の見通しは立たない

(単位：件・%)

	1	2	3	4	5	6	7
合計(構成比)	7.1	4.1	14.1	5.9	11.2	3.5	54.1
合計件数	12	7	24	10	19	6	92
製造	3	0	6	3	4	2	17
卸売	1	1	1	0	1	0	4
小売	3	2	6	2	5	4	34
サービス	0	3	4	3	3	0	17
建設	5	1	7	2	6	0	20

\* 自社の業況が上向き転換点については、「1年後」が14.1%(前回9.4%)と最も多く、次に「3年後」が11.2%(同7.6%)、「すでに上向いている」が7.1%(同3.5%)、「2年後」が5.9%(同8.8%)、「6か月以内」が4.1%(同7.0%)、「3年超」が3.5%(同7.6%)と続いた。前回調査と比べると、「すでに上向いている」・「3年後」が3.6ポイント、「1年後」が4.7ポイント上昇し、「6か月以内」・「2年後」が2.9ポイント、「3年超」が4.1ポイント下降している。一方、「改善の見通しは立たない」と回答する割合は54.1%で、1年前の調査(56.1%)と比べ、2.0ポイント下降し、「業況改善の見通しは立たない」とする企業割合は減少している。

問5. 近年、販売価格や仕入価格に上昇の傾向がみられますが、2024 年を展望したとき、貴社では価格面の動向をどのように見通していますか。販売価格については 1~5 から、仕入価格については 6~0 から、それぞれもっとも当てはまるものを 1 つずつ選んでお答えください。

- 【販売価格】 1. 大幅な上昇(10%以上) 2. 緩やかな上昇(10%未満) 3. 変わらない(一進一退など)  
4. 下落 5. らかわらい(自社には関係ないなど)
- 【仕入価格】 6. 大幅な上昇(10%以上) 7. 緩やかな上昇(10%未満) 8. 変わらない(一進一退など)  
9. 下落 0. よくわからない(自社には関係ないなど)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
合計(構成比)	1.8	57.6	28.8	0.0	11.8	7.6	64.1	18.2	0.6	9.4
合計件数	3	98	49	0	20	13	109	31	1	16
製造	0	20	11	0	4	3	23	5	0	4
卸売	0	4	4	0	0	0	5	3	0	0
小売	3	35	10	0	8	7	36	6	0	7
サービス	0	17	10	0	3	2	18	8	0	2
建設	0	22	14	0	5	1	27	9	1	3

(単位: 件・%)

\* 2024 年における自社の販売価格と仕入価格見通しについては、「緩やかな上昇(10%未満)」が販売価格で 57.6%、仕入価格で 64.1%と、ともに過半数を占めた。次に、「変わらない(一進一退など)」が販売価格で 28.8%、仕入価格で 18.2%となった。

### 調査員のコメントから～

- 新造船の受注があり、数年先まで予約がある。職員の高齢化で労働環境を整備。 (製造業)
- 昆布漁が豊漁となり、原材料は確保でき、受注は安定し多忙となっている。 (製造業)
- 秋鮭の不漁により、新巻鮭の生産が出来ない状況となっている。 (製造業)
- 仕入価格上昇しているが販売価格に転嫁出来ており問題はない。 (卸売業)
- 秋鮭の不漁で管内から仕入が出来ず、管外からの仕入で経費が増加している。 (卸売業)
- 町内の小売店が活性化しない事には、先の見通しが立たない。 (卸売業)
- 技術力不足のため職員の派遣を実施。今期 2 件実施し、次期後継者を育成している。 (建設業)
- リフォームや小口工事確保し稼働。自社アパート施工中、今後も数棟増やしていく。 (建設業)
- 現場管理者が不足。40 歳以下で募集を行い、人材確保に努めている。 (建設業)
- 同業者多く売上・収益が確保できず、新規事業で売上・収益の確保を図っている。 (小売業)
- 漁業の不振で船舶への給油が減少し厳しい状況。漁業者の売掛金の回収が悪化。 (小売業)
- 少子化で子どもが少なく、教材、文房具の売上が激減している。 (小売業)
- 人員不足により施設の受入れ人数を増やせない。物価高騰の煽りを受け収益は低調、人件費の増加や食品価格高騰の影響は大きい。 (サービス業)
- IT の導入で、業務の効率化を図り、売上増加を考えている。 (サービス業)
- 自動車整備、除雪作業で安定収益見込めるが、技術者が不足、技術力強化が課題。 (サービス業)